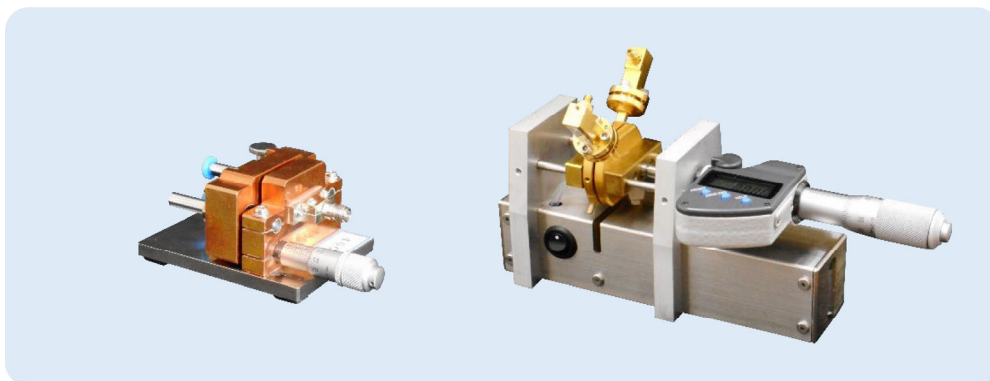


## ミリ波低損失誘電材料測定の決定版

- $\text{Tan } \delta$  0.01以下の低損失誘電材料の評価に最適
- 優れた治具構造によりミリ波帯でも簡単に再現性の良い誘電率測定を実現
- 独自設計の励振機構が上限周波数を80 GHzまで拡張



5Gや自動車レーダーによってミリ波帯の材料市場は大きく変化しています。この市場で成功して行くための重要なツールとして、優れた材料を精度良く評価できる測定系が必要とされています。

80 GHzスプリットシリンダ共振器はこの市場要求に応え、使いやすく正確な誘電材料測定を提供します。すでに50 GHzまでの低損失材料測定法として、市場に定着しているスプリットシリンダ共振器に、独自の励振方法を適用することで、不要モードの共振を抑え、上限周波数を大きく伸ばしました。その結果、平板試料を用いて、20 GHzから80 GHzまでの広い周波数範囲において、簡単に再現性の良い測定を行えるようになりました。

## システム構成例

- Keysight PNA ミリ波テストシステム N5290A (110 GHz)
- スプリットシリンダ用誘電率測定ソフトウェア CR-MA
- 1 mm テストケーブル
- スプリットシリンダ共振器 80 GHz CR-780
- Windows PC

## 製品ラインナップ

型番	品名	共振モード	接続用コネクタ
CR-563	スプリットシリンダ共振器 20 GHz	TE011	2.92 mm (f)
CR-583	スプリットシリンダ共振器 24 GHz		2.92 mm (f)
CR-593	スプリットシリンダ共振器 28 GHz		2.92 mm (f)
CR-603	スプリットシリンダ共振器 35 GHz		2.92 mm (f)
CR-604	スプリットシリンダ共振器 40 GHz		2.92 mm (f)
CR-614	スプリットシリンダ共振器 50 GHz		2.4 mm (f)
CR-780	スプリットシリンダ共振器 80 GHz		1 mm (f)